



たんぽぽ



幌別小学校ことばの教室

令和6年6月24日 7月、8月号

6月は、各小学校の運動会も終わり、子どもたちはいろいろな経験を通して、一回り成長したのではないのでしょうか。幼児部では、お天気の良い日に中庭でしゃぼん玉をするなど、屋外での活動も取り入れています。外での活動も気持ちが良いものです。

行事予定

7	3日(水) 就学説明会
	10—11日 幌別小学校授業参観日
	11日(木) 教育相談日
	15日(月) 海の日 祝日
	18日(木) 教育相談日
	19日(金) 小学部指導最終日
	23日(火) 幌別小学校終業式
	25日(木) 「あーそぼ」開催日
8	8日(木) 教育相談
	10日(土)～15日(木) 学校閉庁日
	22日(木) 三歳児健診
	23日(金) 幌別小学校始業式
	26日(月) 小学部指導開始
	29日(木) 教育相談

お知らせ



保護者面談について (小学部)

・7月1日(月)
 ～7月19日(金)
 面接日：担当者にご相談ください。

就学指導説明会のお知らせ

年長児の保護者の皆様へ

教育委員会の方から就学についての説明会が行われます。

- ・日時：令和6年7月3日(水) 10時から
- ・場所：鉄南ふれあいセンター：3F
- ・詳しくは以前、お渡ししていますプリントにてご確認ください。

◎7月10日と11日は、幌別小学校の授業参観があり、ことばの教室専用の駐車場はありますが、混み合うと予想されます。

気をつけておいでください。また、ことばの教室専用駐車場がいっぱいの際は、

- ・他の空いている所に置いても構いません。
- ・体育館裏の駐車場に止めても構いません。
- ・消防署側の役所の駐車場に止めても構いません。



子育ては

『手をかける』

「抱く」とは「手で包む」と書きます。子どもが「抱いて」という時期は愛情をもって応答的に対応する、手をかける時期です。

『目を掛ける』

抱っこ時期から、子どもが自分から「降ろして」という時期は、注意深く見ながら見守る、目をかける時期なのです。

『心をはける』

さらに成長して、思春期の「ほっといて」という時期は、信じて見守りながら待つ、心をはける時期なのです。

子どもの発達や、成長に合わせて、親としての関わり方は変わっていくもののようです。

みんなほんもの

トマトがねえ

トマトのままじゃねえ

ほんものなんだよ

トマトをメロンに

みせようとするから

にせものに

なるんだよ

みんなそれぞれに

ほんものな目に

骨を折って

にせものに

なりたがる

みつを

み

相田みつを いのちのことば
「育てたように子はそだつ」より

著：佐々木正美

私たち大人だって、自分に自信がないとき、あるいは自分が子どもだったころに自分の親や教師から、それでいいよと認められ愛されてきた経験がなければ、ことういうきわめて当たり前なことばの、本当の意味に気づかないものである。そして、いつもいつもそれではダメ、こうでなければダメと言われ、トマトじゃダメだ、メロンになれと言われ続けてきたのでは、子どもたちに「そのままでもいいがな」「トマトのままでもいいがな」と言ってみてもできないのかも知れない。でも努力して、トマトのままでもいいよ、トマトのままがいいよと、心から言ってやれる大人になりたいと思う。そうすれば子どもたちは、それぞれがほんもののまま輝くから。

佐々木正美・・・コロンビア大学児童精神科・ノースカロライナ大学医学部精神臨床教授・川崎医療福祉大学教授・国立秩父学園、児童療育相談センター
所長・子育て協会顧問